

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稻の他施設野菜(夏秋トマト、ほうれんそう)や畜産業も盛んな山間農業地域
- 高齢化による農業者の減少が著しく、当法人及び集落営農推進委員の体制を維持し、集落単位の団地管理を継続していく必要がある地区

【支援内容・背景】

- 離農が進む地区の農地の受入に向けて、農作業の効率化、経営の安定化を支援する必要。
- 助成対象者は令和2年に地区の農事組合法人から分社化して設立。年々増加する耕作依頼農地の受け入れによる経営規模拡大や畜産業を展開。
このため地区における大規模経営の経営力強化の取組モデルとして育成・支援。



助成対象者「株式会社嘉年ハイランド」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成19年 農事組合法人嘉年ハイランドを設立。法人が職員を雇用し直接農業経営を行う。
- 令和2年 農事組合法人より分社化し、株式会社嘉年ハイランドを設立
- 令和3年 経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

- 経営規模の拡大を図るため、農作業の効率化、経営の安定化が必要。経営面積の拡大を図り、水稻における多品種の収穫後作業の効率化を図るため、乾燥調製施設を導入。

【事業実施時の状況】
〈R3年度〉

- 売上高 170百万円
- 付加価値額 23百万円
- 経営面積 26.4ha

《事業による整備内容》

- 乾燥調製施設一式
(60石乾燥機5台)
事業費 50,507千円
(国費 22,958千円)



【現在の経営状況】
〈R6年度〉

- 売上高 297百万円 (175%)
- 付加価値額 59百万円 (255%)
- 経営面積 46.9ha (178%)

事業の
効果

《対象者》 乾燥調製作業の効率化が実現し、経営規模拡大、売上高の増加が実現。

《地区》 農業者の減少が著しい地区において大規模法人の経営基盤強化が図られることにより、地区の農地や雇用の受け皿となることのできる大規模経営モデルが確立。